

授業改善推進プラン 算 数〔小学校第4～6学年〕

昭島市立光華小学校

学年等		項 目	内 容
令和 6 年度 第 4 学 年	令和 6 年 10 月	学習に関する 児童の実態・課題	○学習への意欲があり、これまで学習した四則計算は8割程度の児童が身に付いている。 ▲2割程度の児童は、九九や繰り下がりのある引き算がすぐにできなかったり、板書をノートに書くことが難しかったりする。 ▲文章題で何を聞かれているか理解できず、立式や作図ができない。
		教科で身に付けさせたい資 質・能力	・文章題の題意を読み取り、既習事項を活用して問題解決をする力 ・間違えた問題を振り返り、どこで間違えたのかを考える力
		具体的な授業 改善の方策	・授業の開始時に既習事項を確認してから問題解決型の授業展開を行い、友達と考え方を共有するとともに、正しい考えを教師が押さえる。 ・児童が系統性を感じるような授業作りを事前に学年で相談しておく。 ・間違えやすい問題は、気を付けるポイントを焦点化して指導する。 ・ノートの重要な部分に線をひかせ、振り返りとして全体で共有する事で、学習の定着を図る。
	年度末	第4学年における児童の達成 度と第5学年に向けての課題	
令和 7 年度 第 5 学 年	令和 7 年 10 月	学習に関する 児童の実態・課題	○学習への意欲が高い児童が多い。 ▲整数、小数を問わずわり算の筆算を正確に素早く解くことに課題がある。 ▲問題で何を問われているか理解できず、立式や作図ができない。
		教科で身に付けさせたい資 質・能力	・題意を読み取り、既習事項を活用して問題解決をする力 ・間違えた問題を振り返り、どこで間違えたのかを考える力
		具体的な授業 改善の方策	・朝学習等で問題演習の時間を確保し、乗法、除法をより正確に計算できるようにする。 ・授業の開始時に既習事項を確認した上で、問題解決型の学習に取り組む。 ・文章題の問題文に線を引く、問題を解いた後に見直しをするなど、間違いやすい問題にも丁寧に取り組む習慣を身に付けさせる。
	年度末	第5学年における児童の達成 度と第6学年に向けての課題	
令和 8 年度 第 6 学 年	令和 8 年 10 月	学習に関する 児童の実態・課題	
		教科で身に付けさせたい資 質・能力	
		具体的な授業 改善の方策	
	年度末	小学校6年間のまとめと中学校 への引継事項	